

R5 市民公益活動事業補助金 交付団体アンケート結果

「補助金を知ったきっかけはなんですか」

<スタート補助金>

■わたしたちはここにいるよプロジェクト

・昨年度中（2023年3月）に開催したパラアート展を、狛江市社会福祉協議会にサポートを受けた際に教えていただいた。

■カワセミサウンズ

・広報こまえ、わっこで知った

■こまえスタディカフェ

・代表者自身が市民審議委員として関わっていたことがあり、補助金の存在を知っていた。

こまえくぼでも紹介いただいたり、市内で活動する他団体の代表からも教えてもらった。

■野川おもちゃ病院

・狛江おもちゃ病院の会員から聞いた。

■こまそば

こまえくぼにご紹介いただいた。

■いろは女子会

「きっかけ」

補助金をいただくことで企画の内容を更に充実させることが出来るかも、という思いがあった。春から子どもが幼稚園に入ったため、日中に自分の時間が持てるようになったことが、大きなきっかけかもしれない（自宅保育をしていると、役所の訪問や難しい申請書類の作成などに割く時間はなかなか取りづらいため）。

「補助金を知った場所」

最初に見たのは市の広報紙で、他には公民館の張り紙でも目にした。

■ 狛江郷土資料館（仮称）設立をめざす会

【申し込みのきっかけ】

会則に規定して「年会費」という形で、会員の皆様から1,000円ずつを集めていたが、郷土資料館（仮称）の設立という大きな目標に向けた活動を進めていく上では、不足していると感じており、計画を立てる上でも一定の制限がかかっていた。とはいえ、立ち上がり間もない組織において、大きな資金を持つ組織にサポートいただくにも、時期尚早とも考えていたところ、今回の補助金のことを知り、活動の幅の広がり、もしくは、質の向上につながると思い、応募した。

【当補助金を知った場所】

ほかの取り組みで一緒している知人からの紹介で知った。存在自体は、以前より知っていたが、応募したことはなかった。

(チャレンジ補助金)

■ Rhythm×Life（リズムポルライフ）

申請したきっかけは、親子ワークショップをもっと沢山の方に知ってもらい楽しんで欲しいと思ったこと。そこで、たまにコマラジにゲスト出演していた際にパーソナリティの方にこの話をしたところ、こういうのがあるよと補助金の事を教えていただいた。

まとめ

補助金を知ったきっかけは、知人からの口コミが多かった。

(件)

	知人	ポスター	広報	こまえくぼ	社協	わっこ	その他	合計
きっかけ	3	2	2	2	1	1	1	12